



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月8日

上場会社名 小池酸素工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6137 URL https://www.koike-japan.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 英夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長執行役員 (氏名) 富岡 恭三 TEL 03-3624-3111  
 管理部長  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	27,816	△13.6	588	2.5	651	△15.7	9	△97.2
2020年3月期第3四半期	32,187	△2.9	574	14.9	772	22.1	334	123.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 336百万円 (△58.6%) 2020年3月期第3四半期 811百万円 (789.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	2.26	—
2020年3月期第3四半期	80.74	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	55,081	31,323	52.5
2020年3月期	55,140	31,247	52.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 28,941百万円 2020年3月期 28,938百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	60.00	60.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	△12.3	500	△35.1	600	△41.3	50	△82.1	12.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	4,522,933株	2020年3月期	4,522,933株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	371,961株	2020年3月期	376,707株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	4,149,681株	2020年3月期3Q	4,143,028株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8
3. 補足情報 .....	9
生産、受注及び販売の実績 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴う景気の低迷が続いており、依然として予断を許さない状況で推移しました。

また、わが国経済は、個人消費に持ち直しの動きが見られたものの、第3四半期後半には感染者数が急増し、先行き不透明感が強まりました。

当社グループの主需要先である建設業界・産業機械業界・造船業界でも新型コロナウイルス感染症の影響による需要の減少が見られ、市況は低調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループはコロナ禍の営業施策に取り組みましたが、その効果は限定的なものとなり、厳しい状況が続きました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は278億16百万円（前年同期比13.6%減）、営業利益は5億88百万円（同2.5%増）、経常利益は6億51百万円（同15.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9百万円（同97.2%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

**機械装置**

機械装置部門においては、世界初の12KW-DBC (Dual Beam Control) ファイバーレーザー切断機を中心としたプライベートフェアを開催し、新製品の拡販活動を推進するとともに、アタック2020トライアスロンセールの実施やコロナ禍でのWEB営業の強化に努めましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で国内外の市況が低調に推移したことにより、売上高は減少しました。

その結果、売上高は98億98百万円（前年同期比20.0%減）、セグメント利益は3億17百万円（同48.1%減）となりました。

**高圧ガス**

高圧ガス部門においては、当社主需要先である建設業界・産業機械業界関連の工場稼働率が低下したことにより、産業ガスを中心に売上高は減少しました。一方で、医療分野では新型コロナウイルス関連品目であるパルスオキシメーター、手指消毒剤、酸素濃縮器、酸素流量計、ディスポーザブル吸引器ミカンなどの販売が好調に推移し、利益は増加しました。

その結果、売上高は116億80百万円（前年同期比3.8%減）、セグメント利益は5億19百万円（同16.1%増）となりました。

**溶接機材**

溶接機材部門においては、アタック2020トライアスロンセールによる拡販活動の強化に取り組むとともに、ベルトサンダーや溶断後のバリ取り機などの新商材の販売を推進しましたが、建設業界・産業機械業界・造船業界の低迷を受け、消耗品・溶接材料の需要の鈍化や設備受注の減少などにより、売上高は減少しました。

その結果、売上高は57億64百万円（前年同期比18.8%減）、セグメント利益は2億62百万円（同1.4%減）となりました。

**その他**

その他の部門においては、ヘリウム関連機器の販売が伸び悩んだことにより、売上高は減少しました。一方で、中国市場の液晶パネル新工場投資案件での排ガス処理装置の受注が増加したことにより、利益は増加しました。

その結果、売上高は4億72百万円（前年同期比17.5%減）、セグメント利益は78百万円（同104.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は550億81百万円で、前連結会計年度末比58百万円の減少となりました。

流動資産合計は291億22百万円で、前連結会計年度末比9億0百万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金が10億92百万円減少したことによるものです。

固定資産合計は259億58百万円で、前連結会計年度末比8億41百万円の増加となりました。これは主に建物及び構築物が20億63百万円増加の一方、建設仮勘定が11億3百万円減少、投資有価証券が90百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は237億58百万円で、前連結会計年度末比1億34百万円の減少となりました。

流動負債合計は168億25百万円で、前連結会計年度末比13億2百万円の減少となりました。これは主に1年以内返済予定の長期借入金が3億30百万円増加の一方、支払手形及び買掛金が10億58百万円減少、電子記録債務が5億73百万円減少したことによるものです。

固定負債合計は69億32百万円で、前連結会計年度末比11億68百万円の増加となりました。これは主に長期借入金が9億98百万円増加、繰延税金負債が2億62百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は313億23百万円で、前連結会計年度末比75百万円の増加となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が2億37百万円増加、非支配株主持分が72百万円増加の一方、利益剰余金が2億39百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は52.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月5日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,576	8,705
受取手形及び売掛金	12,366	11,273
有価証券	349	364
商品及び製品	4,080	4,505
仕掛品	1,563	1,779
原材料及び貯蔵品	1,547	1,479
その他	826	1,267
貸倒引当金	△287	△253
流動資産合計	30,022	29,122
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,968	6,032
機械装置及び運搬具(純額)	1,171	1,134
工具、器具及び備品(純額)	542	628
土地	9,536	9,532
リース資産(純額)	1,375	1,349
建設仮勘定	1,326	222
有形固定資産合計	17,920	18,899
無形固定資産		
のれん	16	35
リース資産	8	5
その他	221	192
無形固定資産合計	246	233
投資その他の資産	6,950	6,825
固定資産合計	25,117	25,958
資産合計	55,140	55,081

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,730	5,672
電子記録債務	3,194	2,621
短期借入金	4,119	4,397
1年内返済予定の長期借入金	210	540
未払法人税等	264	93
賞与引当金	477	245
役員賞与引当金	69	32
受注損失引当金	32	49
製品保証引当金	103	91
建物解体費用引当金	11	7
資産除去債務	8	14
その他	2,904	3,058
流動負債合計	18,127	16,825
固定負債		
長期借入金	1,246	2,245
役員退職慰労引当金	232	159
退職給付に係る負債	191	192
資産除去債務	15	15
その他	4,078	4,319
固定負債合計	5,764	6,932
負債合計	23,892	23,758
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,028	4,028
資本剰余金	2,351	2,350
利益剰余金	20,483	20,243
自己株式	△901	△884
株主資本合計	25,961	25,738
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,647	1,885
繰延ヘッジ損益	—	9
土地再評価差額金	868	868
為替換算調整勘定	343	347
退職給付に係る調整累計額	117	92
その他の包括利益累計額合計	2,976	3,203
非支配株主持分	2,308	2,381
純資産合計	31,247	31,323
負債純資産合計	55,140	55,081

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	32,187	27,816
売上原価	23,324	19,669
売上総利益	8,862	8,146
販売費及び一般管理費	8,287	7,557
営業利益	574	588
営業外収益		
受取利息	24	18
受取配当金	103	106
受取賃貸料	143	165
持分法による投資利益	34	48
物品売却益	29	25
その他	81	49
営業外収益合計	416	414
営業外費用		
支払利息	57	64
賃貸費用	38	59
為替差損	79	185
その他	42	42
営業外費用合計	218	351
経常利益	772	651
特別利益		
固定資産売却益	0	3
投資有価証券売却益	—	0
その他	1	0
特別利益合計	2	4
特別損失		
固定資産除売却損	8	36
減損損失	0	0
関係会社株式評価損	—	76
災害による損失	—	3
その他	0	1
特別損失合計	9	117
税金等調整前四半期純利益	764	537
法人税、住民税及び事業税	262	204
法人税等調整額	74	171
法人税等合計	337	375
四半期純利益	427	161
非支配株主に帰属する四半期純利益	92	152
親会社株主に帰属する四半期純利益	334	9



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	427	161
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	667	193
繰延ヘッジ損益	1	9
為替換算調整勘定	△281	△3
退職給付に係る調整額	△3	△24
その他の包括利益合計	383	174
四半期包括利益	811	336
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	743	236
非支配株主に係る四半期包括利益	67	99

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機械装置	高压ガス	溶接機材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	12,375	12,142	7,096	31,614	572	32,187	—	32,187
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	12,375	12,142	7,096	31,614	572	32,187	—	32,187
セグメント利益	611	447	265	1,324	38	1,363	△789	574

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△789百万円には、セグメント間取引消去73百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△925百万円、棚卸資産の調整額66百万円、その他の調整額△4百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機械装置	高压ガス	溶接機材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	9,898	11,680	5,764	27,343	472	27,816	—	27,816
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	9,898	11,680	5,764	27,343	472	27,816	—	27,816
セグメント利益	317	519	262	1,099	78	1,177	△589	588

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△589百万円には、セグメント間取引消去88百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△882百万円、棚卸資産の調整額44百万円、貸倒引当金の調整額167百万円、その他の調整額△7百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

## (1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	前年同四半期比 (%)
機械装置 (百万円)	7,695	77.4
高压ガス (百万円)	162	96.6
報告セグメント計 (百万円)	7,858	77.7
その他 (百万円)	—	—
合計 (百万円)	7,858	77.7

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注状況

当第3四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
機械装置	6,020	67.7	3,828	93.4

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。  
3. 受注高及び受注残高につきましては、標準機・部品等の金額を含めておりません。

## (3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	前年同四半期比 (%)
機械装置 (百万円)	9,898	80.0
高压ガス (百万円)	11,680	96.2
溶接機材 (百万円)	5,764	81.2
報告セグメント計 (百万円)	27,343	86.5
その他 (百万円)	472	82.5
合計 (百万円)	27,816	86.4

- (注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。